

地域協働学校だより

令和6年12月20日

第7回

新宿区立市谷小学校

地域協働学校運営協議会

第7回地域協働学校運営協議会を開催いたしましたので議事の概要についてご報告いたします

- ・日 時 令和6年12月10日日（火）16時～17時
- ・場 所 市谷小学校 校長室
- ・出席者 小島代表、西村副代表、津吹一晴、池田広恵、目時直子、最上健太郎、畔柳徹郎（牛込第一中学校校長）、明石真吾（教育支援課）、井口校長、増田副校長、遊佐奈美（事務局）

1、代表より

師走の忙しい中のご出席に御礼と感謝をいたします。今年も終わりに近づいた中、行事が重なり皆様も忙しかったと思いますが、来年も引継ぎ学校をサポートをしていきたいと思っておりますのでよろしくお願いいたします。そして、改めて注意喚起をお願いたいことがあります。下校時にみどり門を勝手に開閉して帰宅しようとする児童がいます。何度か注意していますが、学校でもそのようなことのないように徹底していただきたいです。ヒヤリハットという法則があります。軽微な事故を防ぎ重大事故の発生を抑制するために自身も反省していますが、小さなことを見過ごすと、その緩みが当たり前になってしまうこともあります。皆様にも再確認していただき、緊張感を忘れずに対応していただきたいです。事故や犯罪が増えていく時期でありますので、市谷小学校の児童がいつも安心して過ごせるよう先生方、保護者、地域で見守ってきたいです。今後ともご協力をお願いいたします。

2、学校長より

日頃の皆様のご協力にいつも感謝しております。ありがとうございます。先日、保護者の方に下校時の通学路での児童の様子を詳しく知りたいと言われ、皆様からの情報や児童からの報告をお話させていただきました。毎日見守りを続けていただいている地域の方々が本当に本校児童を心配してくださっていることを改めて知り、ご家庭でも注意喚起を徹底していきたいとお話していただきました。引き続き学校でも全校児童に何度も繰り返し伝えていきます。今後ともご協力の程、よろしくお願いいたします。

3、学校からの報告（抜粋して報告）

11月15日（金）・16日（土）の展覧会来校者数 延べ人数約1400名
お忙しい中、保護者、地域の方々の観覧来校に感謝いたします。

4、地域連携事業について

○2年生「ぐるぐるまちたんけん」

11月27日（水）に行いました。地域の方々のご協力のもと無事に終了できたことに感謝と御礼を申し上げます。子どもたちから関わってくださった方々に感謝の気持ちを手紙にいたしましたのでお渡しさせていただきます。また、12月16日（月）3,4校時には体育館にて発表会の開催を予定しております。

○5年生「SDGsについて考えよう」

企業と身近な地域だから出来る取組のお話を聞く、日程が決定いたしましたのでご報告いたします。

（株）スズキ：1月23日（木）2校時、地域商店街理事長：2月12日（水）4校時、よしや神楽坂店店長：2月27日（木）2校時の予定です。

5, 意見交換（抜粋して報告）

- ・来月の地域協働学校聴講希望者が出席予定です（詳細は来月）。
- ・地区内で子供の斜め横断による重篤事故が発生いたしました。自転車事故も増えているので改めて注意喚起の徹底を宜しくお願いいたします。
- ・地域行事への保護者の方々の参加、お手伝いに感謝いたします。ありがとうございました。

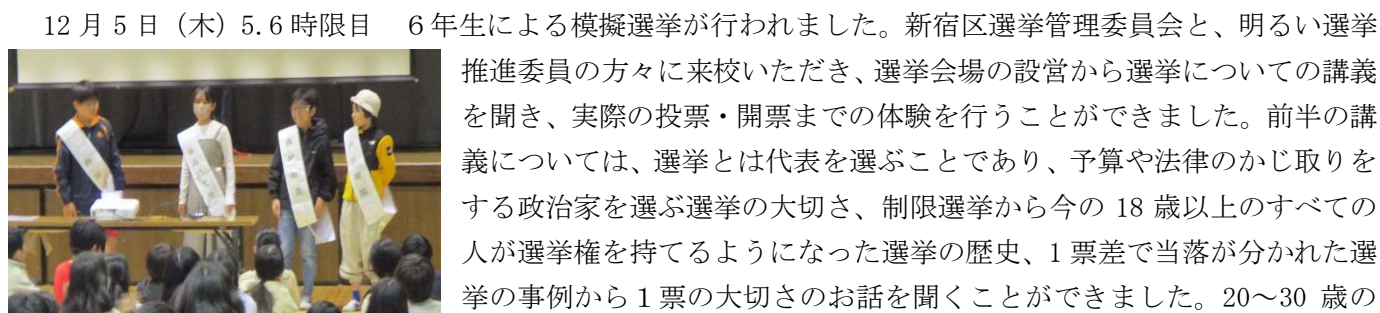
地域協働学校からご報告です！！

<2年生 まちたんけん引率>



11月27日（水）3.4時限目 2年生による「まちたんけん」の引率をいたしました。数十人にも及ぶ地域や保護者の方のご協力もあり、12施設（牛込郵便局・ウエルシア・いずみや・矢来能楽堂・牛込警察署・DNP・牛込柳町駅・和菓子清水・中町図書館・牛込一中・牛込三中・あいじつ子ども園）もの施設に3クラスが分かれ訪問させていただくことができました。各グループは最初の挨拶・写真・終わりの挨拶など一人一人役割をもって臨んでいました。事前に質問などを決めて記録してあったので、とてもスムーズに活動していました。子ども園での質問『子ども園の先生をしていてうれしいことは？』に対し『卒園してこうして成長した姿を見せてくれること！』と答えてくださいました。子ども会の前日リハーサルの見学中に、コメントを求められ、少し照れながらもしっかりと受け答えることで、成長した様子を見せることができたようです。また、中町図書館では「歴史が好きです！」「私はホラーが好きです！」と市谷小より大きな図書室にテンションが上がっていました。お忙しい中、ご協力いただきました各施設の方々、誠にありがとうございました。

<6年生 模擬選挙「新宿をよりよい町に！総選挙2024」>



12月5日（木）5.6時限目 6年生による模擬選挙が行われました。新宿区選挙管理委員会と、明るい選挙推進委員の方々に来校いただき、選挙会場の設営から選挙についての講義を聞き、実際の投票・開票までの体験を行うことができました。前半の講義については、選挙とは代表を選ぶことであり、予算や法律のかじ取りをする政治家を選ぶ選挙の大切さ、制限選挙から今の18歳以上のすべての人が選挙権を持てるようになった選挙の歴史、1票差で当落が分かれた選挙の事例から1票の大切さのお話を聞くことができました。20～30歳の投票率の低いことから特定の人だけに有利なルールができてしまう怖さも話していただきました。また、選挙で政治家を選ぶだけでなく、その活動に注目していくことも重要であるということでした。質問も投げかけながら進められました。子どもたちは、積極的に手を挙げて答える様子が見られました。

後半は、模擬選挙を行いました。4名の児童が「自由環境党」「世界仲良し党」「自由党」「子供令和党」から立候補し、立会演説が行われました。内容としては環境改善についてと増加している外国人とのコミュニケーション改善でした。どの候補者の演説もタブレットを駆使しながらデーターを根拠に堂々と公約を語っていました。また、投票では児童と参観の保護者の方にも投票の流れを実際に体験していただきました。投票立会人と開票立会人も2名ずつ担当し、開始前の投票箱に何も入っていない確認や投票終了後に鍵の施錠を行いました。開票の際は、カウントする機械を使用し分類の手作業を体験しました。最後に、明るい選挙推進協議会副会長の小島さんから、「ルールは正しいとは限りません。まずきちんと守ってみてから、時代に合わせて何が正しいのかよく見極めていくことが大切です」というお話を聞かせていただきました。この体験を通して子どもたちの主権者意識がさらに育まれ、今後の生活に役立てられることを願っています。

選挙は自分の意見を反映させる貴重な機会！

長い歴史の中でやっと獲得した権利を大切にしよう！

※次回 1月14日（火）16時～17時 本校 校長室

